

明日に架ける
祝 瀬戸大橋開通 25 周年

主な掲載内容

- 25 年度予算の概要 ○○○○ 2～3
- 一般質問 ○○○○○○○○○○ 4～8
- 委員会レポート ○○○○○○○○ 9
- 審議結果・議会日程 ○○○○ 10
- 政務活動費収支報告 ○○○○ 11
- Close up ○○○○○○○○○○ 12

市の25年度予算が決まりました

3月定例会では、市長から一般会計予算をはじめ、予算関連議案21件が提案され、各常任委員会での議論を経て、いずれも原案のとおり可決しました。(全議案の審議結果は10ページをご覧ください。)

本市のさらなる発展を目指し、人口増加に向けた取り組みに最も力点を置きながら、防災対策経費にも重点配分した予算となっています。

対前年度比

25年度予算総額	466億 394万円	3.2%減
一般会計	224億8,250万円	1.6%減
特別会計	152億3,190万円	3.7%減
企業会計	88億8,954万円	36.7%増

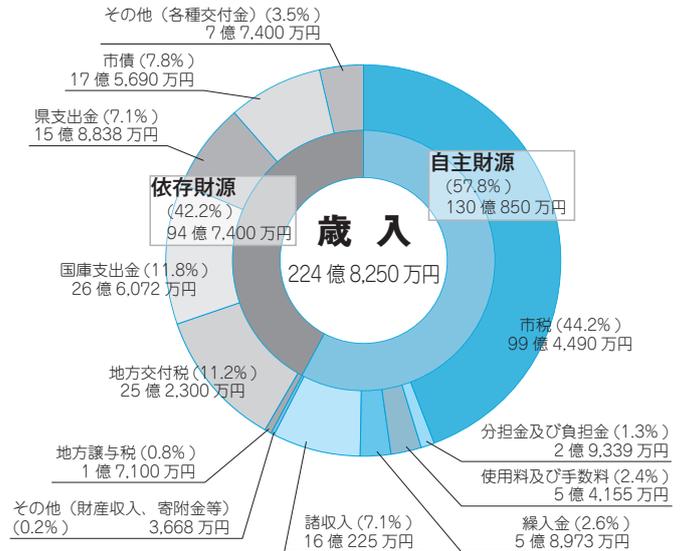
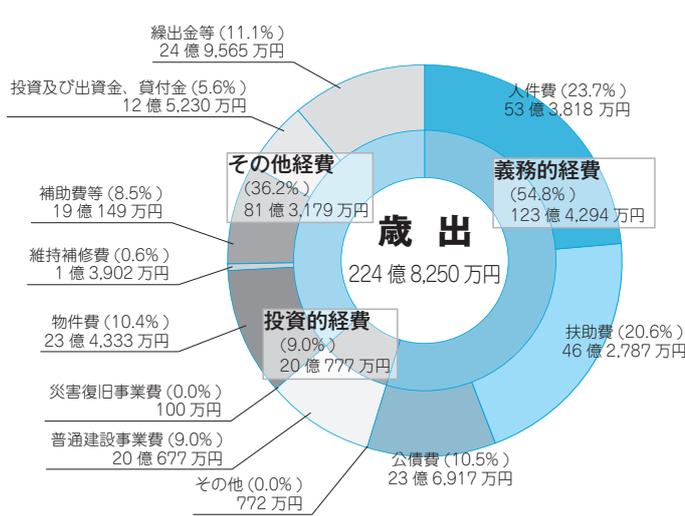
用語解説 1

一般会計：福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

特別会計：一般会計とは別に国民健康保険事業や下水道事業など、特定の目的のため使われる会計のこと

企業会計：水道事業や病院事業のように利用者が負担する経費（水道料金や診察料）によって運営される会計のこと

一般会計



予算の分析

- ▼ 予算規模は減額となったものの、歳入予算の自主財源割合は57.8%で昨年度と同程度であり、財源バランスは変わっていません。ただし、自主財源の中で、市税収入の大幅な減収を受け、繰入金の額が対前年度比で47.9%増加しており、財源不足を基金の取り崩しで補ったことが分かります。持続可能な市政運営には、生産年齢人口や交流人口、企業立地の増加による市税収入の増など、さらなる歳入確保策が求められます。
- ▼ 歳出予算においては、義務的経費のうち人件費が対前年度比で3.8%増加しています。予定される大量退職に対応するために退職手当費が大幅に増嵩したことはやむを得ませんが、適正な定員管理を含め、引き続き行財政改革に積極的に取り組むことが必要とされます。

用語解説 2

自主財源：市が自主的に徴収又は収納できる財源

依存財源：自治体が自主的に調達できない国や県からの配分財源

義務的経費：支出が義務づけられ、任意に削減できない経費

投資的経費：道路や学校などの社会資本の整備に要する経費

その他の経費：物件費や維持補修費などに支出される経費

議会が注目した主要事業をご紹介します。

自立・信頼 **すべての人がいきいきと輝くまちづくり**

- にぎわい創出事業補助金 100万円
本市の魅力のアピールしながら集客力を高めるような、にぎわいを創出する効果が高いと認められるイベント事業を公募し、審査会において選考された団体へ1事業につき、50万円を上限に事業費を補助します。
- 自治会加入促進事業補助金 170万円
自治会加入促進に向けた補助金を創設します。

自立・信頼
自治会の活動



安全・環境
ため池等ハザードマップの作成



教育・文化
学校図書館



安心・健康
子どもの医療費充実



快適・憩い
路線バス王越線



魅力・活気
ブロッコリーの出荷作業

安心・健康 **健康で安心して暮らせるまちづくり**

- 子ども医療費助成事業 1億1,610万円
これまでの乳幼児への医療費全額助成に加えて、中学校卒業までの入院医療費を助成します。
- 特定不妊治療費助成事業 600万円
精神的、経済的に負担が大きい不妊治療について、県費助成のほかに1回当たり10万円を年間20万円、通算5年間まで上乗せして支給し、受療者の経済的負担の軽減を図ります。

快適・憩い **快適な都市環境を実感できるまちづくり**

- 路線バス王越線の路線延長 130万円
本年10月より、王越方面行きの路線バスの一部路線等の変更を行い、青海地区まで運行します。
- 民間住宅耐震対策支援事業 1,260万円
民間住宅の耐震診断や耐震改修を促進するため実施している費用助成事業について、補助率や限度額を引き上げ、制度の拡充を図ります。

安全・環境 **安全で環境に優しく持続可能なまちづくり**

- ため池等ハザードマップ作成事業 3,700万円
決壊した場合に甚大な被害が想定される貯水量10万トン以上の大規模なため池を中心にハザードマップを作成します。
- 女性消防団員の採用 100万円
減少傾向にある消防団員の増強と、地域防災の充実・強化を図るため女性消防団員を採用します。

教育・文化 **ひとを豊かに育むまちづくり**

- 学校図書館支援センター推進事業 548万円
学校図書館支援員を市単独事業として引き続き3名配置することで、学校図書館環境のさらなる整備充実を図ります。
- 特別支援教育支援員配置事業 5,852万円
市立の幼・小・中学校において、特別支援教育を必要とする児童等の学習支援や介助を引き続き行うもので、25年度は支援員3名の増員を行う予定です。

魅力・活気 **元気のにぎわいのあるまちづくり**

- 高品質園芸作物生産拡大条件整備対策事業 1,339万円
ブロッコリー等の安定出荷・高品質の保持ができるよう、予冷庫の整備を支援します。
- にぎわい創出事業 350万円
坂出市独自のゆるキャラを作成し、本市の知名度向上を図るなど、より一層のにぎわい創出を図ります。

一般質問



一般質問は市政全般にわたり、市長その他執行機関に対し、事務の執行状況や将来への方針等について、所信を質したり、報告や説明を求めるために行うものです。

3月定例会では所属3人以上の会派が代表質問を行うことができ、今定例会では2会派が代表質問を行い、6名の議員が個人質問を行いました。

質問の要旨を質問順に掲載しています。

(代表質問は4～5ページ、個人質問は6～8ページに掲載しています)

代表質問

植條敬介議員

新 政 会

▼坂出北インターチェンジのフルインター化の早期実現を

問 現在、坂出北インターは、本州方面へのアクセスのみが可能となっており、四国内へ、また四国内からのアクセスには、坂出インターを経由し一般道を移動する必要がある。番の州地域の拠点性が益々重要となる中、さらなる企業立地の推進を図るため坂出北インターのフルインター化の早期実現が望まれるが、今後どのように取り組んでいくのか。

答…市長

坂出北インターのフルインター化が実現すれば、番の州地区周辺の企業誘致が進み、本市及び近隣市町にとって非常に意義があると考えます。

また、岸壁の耐震化が進む坂出港西埠頭地区は香川県地域防災計画の中で緊急物資の輸送拠点として位置づけられています。そのため、災害時に緊急輸送路として大きな役割を担う高速道路と連結する坂出北インターをフルインター化する重要度は益々大きくなっており、国の防災計画の中で位置づける必要があると考えます。

今後は、坂出北インターのフルイ

ンター化の実現に向け、これまでも増して国、県等の関係機関に働きかけていきます。

▼ふるさと坂出就職支援センター事業にどう取り組むのか

問 都市の活力を生み出す生産年齢人口の減少を食い止めるためにも、雇用の創出が不可欠となる。ふるさと坂出就職支援センターでは若者の就職支援にどのように取り組んでいくのか。

答…市長

若者の坂出市へのU・Jターンを推進し、人口増、定住促進につなげることを目的に県内外の大学等の卒業見込者などを対象とした職業紹介、あっせん業務を行うものです。企業訪問を通じ求職情報の収集に努めるとともに、インターネット媒体を活用し積極的に情報発信を行っていくものです。また、職業紹介所を管轄する香川労働局などの関係機関とも緊密に情報交換を行っていきま

- 質問の主な項目**
- ・讃岐国府跡について
 - ・子育て支援の推進について
 - ・人口増対策とまちづくりについて
 - ・減災に向けたまちづくりの推進について

▼民間の登記成果を地籍調査事業に活用してはどうか

問 本市では市内13万筆の地籍調査を平成25年度から実施予定であるが、土地の境界確定などに際して民間が測量した登記成果を地籍調査に有効活用する考えはあるか。

答…建設経済部長

これまでに民間開発等により整備された測量成果図等の大半は任意の基準点をもとにして土地データが作成されています。一方、地籍調査事業では国土地理院が設置した基準点をもとにしてデータを作成するため、基準点が異なり、大半の土地においては境界確定のための測量を改めて行う必要があります。

ただし、地籍調査事業と同等以上の精度がある場合は大臣の指定により地籍調査事業の成果と同等の扱いになるほか、任意の基準点をもとにした図面等についても、現場での境界確定作業等においては有効な参考資料となると考えています。



▼新年度予算編成の基本方針は

問 これまでの4年間の基礎固めを足場としてさらなる発展を目指す新年度予算にどう取り組んだのか。

答…市長

市民本位、市民参加、市民対話による市政運営を基本方針として、施策の選択と集中を念頭に予算編成に取り組みました。

予算内容としては、個人所得の減少や法人税率の引き下げにより市税は大幅な減少を見込むなど厳しい状況の中、最重要施策として位置づける人口増対策として公立保育所の休日保育の実施などに積極的に予算を投入するとともに、増大する社会保険費への適切な対応や防災対策経費への重点的な配分を行いました。



休日保育

質問の主な項目

- ・地域交流施設の整備について
- ・文化財振興について
- ・公園の整備について
- ・PM2.5の飛来対策について

▼若者の定住を促進する取り組みを

問 人口減少を食い止めるための抜本的な解決策が未だ見い出せていない中、「人口増やして」は困難な課題である。しかし、現在の人口を維持していくことは努力次第では可能であるが、新年度においてどのように取り組んでいくのか。

答…市長

新年度における定住促進事業としては、主に子育て支援策として、子供医療費助成の拡充や新たに特定不妊治療費助成、保育所の休日保育などを実施します。また、本市が準会員として加盟する県の移住・定住推進協議会が実施する空き家バンク制度の有効活用を図っていきます。加えて、雇用の場確保のための企業誘致施策やにぎわい創出事業による交流人口の増加なども定住促進につながっていくと考えています。

▼臨港線跡地の整備内容は

問 25年度の新規事業である市道東臨港2号線の事業内容、また、東臨港2号線より南の臨港線跡地の整備予定は。

答…建設経済部長

県道高松善通寺線から市道旭町5号線までの延長約250mの区間は計画幅員4mで、地域住民の方が安心して利用できるとともに、災害時には避難路としても利用できる防災機能を有した自転車歩行者道として整備予定です。25年度は詳細設計を行い、27年度に完了予定です。

また、市道旭町5号線より南の区間は公共事業用地等として確保しているもので、当面は現状のまま維持管理していきます。



市道東臨港2号線

いっしょに考えていきませんか
わたしたちのまちのこと

議会の傍聴のご案内

本会議、委員会はご自由に傍聴いただけます。

また、お体のご不自由な方も車いすのままで傍聴できますので、お気軽にお越しください。



会議録のご案内

本会議での質問や答弁などの発言は、毎回、会議録にまとめられ、図書館または市議会ホームページから自由にご覧になれます。

ぜひご利用ください。

個人質問

出田泰三議員

市民の声

魅力的な施策による若者定住促進を

問 新年度予算において、若手職員のプロジエクトチームの斬新でユニークな定住化施策の提案が見送りと化したのは非常に残念である。先送りとなった理由と今後の見通しは。

答…市長

プロジエクトチームからの提案は、施策への反映を検討すると同時に、優先順位等の評価を行った結果、短期的に取り組みが可能な子供医療費助成の拡大や特定不妊治療費助成、保育所の休日保育を新年度より実施することとしました。今後、中・長期的な観点から制度の有効性や公平性の検討を行い、持続可能な制度となるよう総合的に取り組んでまいります。

- 質問の主な項目
- ・新年度予算について
 - ・行財政改革について
 - ・男女共同参画について

各種イベントの抜本的な見直しを

問 地域の活性化のため、交流人口の増加やにぎわい創りは重要であるが、厳しい財政状況やイベントに従事する職員の健康管理の観点からも、従来型のまつりやイベントを全面的に見直しすべきではないか。

答…市長

本市には、さかいで大橋まつりをはじめとする様々なイベントが年間20ほどありますが、いずれも行政主導の運営となっています。また、行事の成り立ちや全体のバランスを考慮するあまり、大幅な見直しや廃止の判断が難しい状況です。

そこで、新年度よりにぎわい創出事業として、市民主導型のイベントを支援する新しい制度をスタートさせます。この制度を積極的に活用することにより、従来の行政主導型から市民協働によるまちづくりイベントが開催できる環境整備ができるものと考えます。



大橋まつり

脇 芳美議員

新緑

地籍調査における筆界未定地の扱いは

問 新年度より開始する地籍調査で、境界が確定できない筆界未定地はどのように扱われるのか。

答…建設経済部長

地籍調査事業の結果、筆界未定となった土地は、分筆や地目変更等ができず、土地の売買などが非常に難しくなります。筆界未定を解消するには、所有者個人での立会依頼、測量委託、登記手数料の負担など相当の手間と費用がかかることとなりますが、法務局の登記官が筆界調査委員の意見を踏まえ境界を特定する筆界特定制度を活用すれば、公的な判断として筆界を明らかにでき、筆界をめぐる問題の解決が可能となります。

- 質問の主な項目
- ・新年度予算について
 - ・行財政改革について
 - ・男女共同参画について

讃岐国府跡の保存と活用は

問 奈良・平安時代の行政拠点である讃岐国府跡が府中町に確定されたが、この貴重な遺産の今後の保存と活用を伺う。

答…教育長

讃岐国府跡は貴重な文化遺産であり、その保存のあり方にも配慮しつつ、観光や地域の活性化に役立てるため、長く市民や地域に愛される存在となるよう学識経験者などによる委員会を立ち上げ、最善の活用に向けていきます。

問 列車の車窓から見えるところにPR看板を設置してはどうか。

答…教育長

今後の発掘調査の成果や遺跡の保存方法、観光資源としての活用など幅広く意見を聞きながら検討していきます。



讃岐国府跡

松成 国宏 議員

公明党議員会

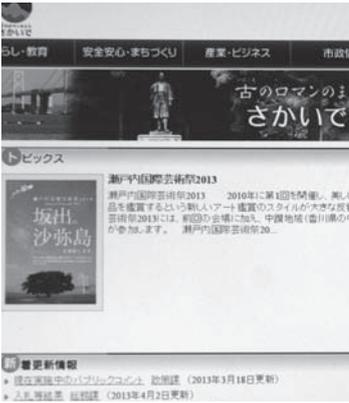
▶ 動画での観光情報の発信

問 佐賀市が行っているホームページ上での動画の観光案内に非常に驚かされた。本市のホームページでもインパクトのある動画配信を利用し、観光PRを行ってはどうか。

答…建設経済部長

佐賀市のホームページ上での動画による観光案内は、観光素材ごとに2分間で完結するよう作られた52本の映像コンテンツを流しているもので、いずれも閲覧者に観光的魅力を視覚で訴える内容であり、そのPR効果は大きいと思われます。

本市においても、テレビ広報番組を利用しYouTube経由でホームページ上に提供していることから、観光PR映像を配信することは可能であり、今後、映像コンテンツの作成について、費用対効果の検証を含め研究していきます。



坂出市公式ホームページ

▶ 宇多津町、綾川町との合併の可能性

問 地方都市では行政効率の観点から人口10万人前後がベストといわれている。本市の人口は5万5千人を切る状況であり、今後人口減少が予想される中、今後の宇多津町、綾川町との合併の可能性はあるのか。また、合併にかかる現在の法律はどうなっているのか。

答…市長

本市に隣接する高松市、丸亀市、宇多津町、綾川町は、いずれも行政活動においても市民生活においても結びつきが強く、将来的な広域行政のあり方を考えた場合、合併の可能性を否定できるものではありません。

しかしながら、現段階において、いずれの市町からも合併に関する具体的な話はなく、市民の間でも合併すべきとの機運が高まっているとは感じていません。

また、国の合併特例法も合併特例債の発行規定が廃止されるなど、大幅に改正されており、合併の推進に向けた国、県による積極的な関与も廃止されています。

質問の主な項目

- ・観光行政について
- ・交通安全対策について
- ・市民の健康増進について

木下 清 議員

改進の会

▶ 産科の再開と脳神経外科の新設に向けた医師、看護師の確保対策は万全か

問 新病院の開院時には産科の再開と脳神経外科の新設を是非とも実現すべきであるが、医師確保の現状は。

答…市立病院事務局長

現在、香川大学医学部の協力医療機関として卒後臨床研修医等を積極的に受け入れるとともに、市立病院に勤務する医師の処遇改善を図っています。

今後とも香川大学医学部に積極的に働きかけるとともに、あらゆる方面からの情報収集に努め、医師確保対策に全力で取り組んでいきます。

問 看護師確保の現状と対策は。

答…市立病院事務局長

積極的な看護師確保対策を講じた結果、最近の2年間は採用者数が増加傾向であります。新病院で必要な看護師数には不足しています。

今後、募集対象年齢の引き上げ等、あらゆる確保策を検討していきます。

質問の主な項目

- ・讃岐国府跡について
- ・地域公共交通について
- ・少子化対策について

▶ 瀬戸大橋通行料の全国共通料金への移行が本市に与える影響は

問 平成26年度より全国共通料金へ移行することにより瀬戸大橋通行料が一般高速道並みに引き下げられる予定であるが、本市のまちづくりなどのような影響を与えるのか。

答…市長

昨年2月に通行料金が一般高速道路料金並みに引き下げられる案が提示されて以降、高速道路全体の料金体系の具体的な案は示されていません。通行料金の動向に関わらず、本市の顔ともいべき瀬戸大橋を最大限活用していくため、関係団体と連携を取りながら各種施策に取り組んでいきます。

問 島民の割引制度に与える影響は。

答…市長

島民の割引制度についても具体的な案は示されていませんが、島民の負担が現在より重くなることのないよう関係機関に働きかけていきます。



瀬戸大橋

野角満昭議員

日本共産党
議員会

借り上げ市営住宅制度の創設を

問 建設費等の初期投資を必要としない既存の民間住宅を活用した借り上げ市営住宅制度を導入し、若い世代の定住促進を図ってはどうか。

答…建設経済部長

当該制度は建設費等の負担は少ないものの、長期的には家賃収入を大きく上回る借上料の負担や借り上げ期間満了後の入居者の住居確保など考慮すべき点があります。

本市としては、建替え、修繕、用途廃止など、今後の市営住宅のあり方を審議し、長寿命化計画を作成する際に、既存の市営住宅の活用を前提とする中で、若年層を含む入居者ニーズを勘案しながら、新規の建設が困難な場合などの有力な選択肢の一つとして、当該制度の導入も検討していきます。



市営住宅

いじめ問題根絶に向けた取り組みを

問 いじめ問題を放置したり、隠へいしない子供の命優先の安全配慮体制は。

答…教育長

いじめは命にかかわる重要な問題であり、どの子供にも、どの学校にも起こりうるとの認識に立ち、関係者全員でいじめの兆候をいち早く把握して、迅速に対応することも、未然防止に努めるなど学校における最優先課題であると捉えています。また、放置、隠へいすることのないよう教育委員会自らも襟を正し、学校を指導していきます。

問 子供を見守る体制作りの状況は。

答…教育長

各学校で定期的に児童・生徒へのアンケートを実施したり、いじめ対策委員会を開催し、全教職員が情報共有することにより、学校全体でいじめ解消に取り組んでいます。

また、悩みを一人で抱え込むことなく気軽に相談できるよう、いじめ相談窓口を設置するなど体制を整備しています。

質問の主な項目

- ・地域の元気臨時交付金について
- ・借り上げ市営住宅制度について
- ・子供のいじめ根絶について

斉藤義明議員

市民の声

中期財政計画の作成・公表を

問 今後、税収の落ち込みが予想され、また大規模事業により多額の歳出予算が必要とされるなど、財政面で厳しい状況が予想される。財政健全化の観点から、県内他市と同様に、中期財政計画を策定し、市民に公表、理解いただく中で市政運営すべきと考えらるが。

答…総務部長

中期的視点に立った財政計画の重要性は十分認識しており、これまでも試算を行ってきましたが、過去に行った試算はいずれも国の政策動向等に伴い、試算と現状の乖離（がいり）が生じました。今後においても内部資料としての試算は行いますが、その公表には慎重に対処していく考えです。

答…市長

公表の仕方によっては市民に不安感を抱かせる可能性もあります。どこまでの数値目標を公表していくのが適当かなど、研究していきたいと考えています。

質問の主な項目

- ・平成25年度予算について
- ・財政健全化について
- ・新市立病院建設について

新病院建設の総事業費と借入金や返済額の概算は

問 市民の大きな関心の一つは、素晴らしい病院を建設してほしいが、要する多額の事業費のために坂出市本体が財政破綻をきたさないかという点である。総事業費はいくらになるのか。

答…市立病院事務局長

基本計画で予定していた新病院建設工事や医療機器等に係る経費、新年度予算に新たに計上した立体駐車場建設工事費及び土地購入費を加えて試算すると、総事業費予定額は約66億9,000万円となります。

問 基本計画の借入条件は、足元の状況と比べ設定金利が高いのでは。

答…市立病院事務局長

病院事業債の金利はその時々々の経済状況によって変動します。

問 借入金金の返済額は。

答…市立病院事務局長

このうち約52億7,300万円を病院事業債として借り入れる予定で、直近の平成23年度実績と同じ利率を設定し年間当たりの償還額を算定すると、開院1年目は約7,600万円、2～5年目は約3億3,900万円、6年目以降30年目までは約2億6,000万円となります。

総務

企業訪問バスツアーにより若者の市内企業への就職を促進

3月14日に委員会を開催し、付託された議案を審査した結果、いずれも可決すべきものと決しました。
主な質疑・意見等は次のとおりです。

問 昨年に実施した企業訪問バスツアーの成果と今後の予定は。

答 昨年8月に実施したバスツアーは大学3年生を対象としたため、就業結果が現時点では把握できていません。新年度も、8月に地元企業を中心として9社程度訪問する予定です。

問 生徒の資格取得に要する経費の一部を補助する高校生資格取得費補助金制度の事業成果は。

答 23年度は288人に約74万円を補助し、24年度も同程度を予定していますが、就職先等の成果の検証はできていません。

意見 定住人口の増加や本市産業の活性化につなげるため、就職先等の事業成果を検証することを求める。



バスツアーの様子

教育

塩業資料館に流下式塩田の枝条架を復元

3月15日に委員会を開催し、付託された議案を審査した結果、いずれも可決すべきものと決しました。
主な質疑・意見等は次のとおりです。

問 流下式塩田復元工事の内容は。

答 視覚的に分かりやすい枝条架を再現するもので、骨組み部分を鉄骨で作り、海水を滴下する竹の小枝部分を親子や一般のボランティアが学びながら作製するものです。

問 塩業資料館の来館者を増加させるための抜本的な改革を検討すべきでは。

答 これまで塩業資料館を学習の場として活用する視点が不足していたことから、25年度においては小学校4年生を対象に校外学習を行い、塩業を中心に発展してきた郷土の歴史と文化を児童が学ぶ中で、施設のあり方についての将来像を模索していきます。



流下式塩田枝条架

民設

合併処理浄化槽設置に対する補助対象区域が拡大

3月18日に委員会を開催し、付託された議案を審査した結果、いずれも可決すべきものと決しました。
主な質疑・意見等は次のとおりです。

問 合併処理浄化槽設置補助対象が拡大された地域は。

答 下水道認可区域内で当分の間（4年以上）下水道の整備が見込めない地域です。ただし、将来、敷地付近に下水道が整備された場合は、速やかに下水道に接続する必要があり、後々の下水道接続に備え、事前に整備面での指導を行います。

問 にぎわい創出事業補助金の詳細は。

答 市の魅力をPRし、集客力が期待できる市民自らが企画運営するイベントを支援する事業です。審査により選定された団体に対し、50万円を上限に事業費を補助します。



合併処理浄化槽

建設

新庁舎建設に向けた議論が本格的にスタート

新特別舎委員

平成21年に実施した耐震診断の結果、現在の本庁舎は耐震性能が大幅に不足しているとされています。これまで、分庁舎として教育会館の整備、庁舎建設基金を設置するなど、耐震化問題に対応を図ってきましたが、昨年11月に新庁舎建設市民会議が発足し、新庁舎の建設着手に向けて本格的な議論が始まりました。

当委員会は、執行部の提案に対して、市民の利便性を重点に考察、検証を加えること、また、議場や議員控室など議会関係の配置に関し、よりよい姿に導くことを眼目に、平成25年1月臨時会で設置されました。

これまで市民会議の結果報告を中心に、委員会を開催してきましたが、3月13日の委員会では市民会議による基本構想案が示されました。

これに対して委員からは、現庁舎北側に新庁舎を建設する場合の建築面積や階層予定、防災拠点のバックアップ体制と避難場所としての視点など、多くの意見等が出されました。

今後、パブリックコメントを経て、基本構想が策定されますが、新庁舎が後世において高評価が得られるよう、議会としても十分な討議、審議を行っていく考えです。

平成25年 3月定例会の審議結果

議員数 = 22 名 表決参加議員数 = 21 名
※議長は表決には加わりません。

可決
賛成 19名
反対 2名

市長提出議案
議案第 60 号
平成 25 年度坂出市一般会計
予算案

原案可決に
賛成 齊藤義明、出田泰三、若谷修治、茨 智仁、村井孝彦、
楠井常夫、末包保広、別府健二、植條敬介、前川昌也、
大藤匡文、大前寛乗、松田 実、若杉輝久、松成国宏、
中河哲郎、木下 清、山条忠文、東山光徳
反対 脇 芳美、野角満昭

反対意見（要旨）同和対策事業（脇議員、野角議員）、ごみ処理手数料有料化事業（野角議員）に関し反対である。

可決
賛成 20名
反対 1名

市長提出議案
議案第 70 号
平成 25 年度坂出市後期
高齢者医療特別会計予算案

原案可決に
賛成 齊藤義明、出田泰三、若谷修治、茨 智仁、脇 芳美、
村井孝彦、楠井常夫、末包保広、別府健二、植條敬介、
前川昌也、大藤匡文、大前寛乗、松田 実、若杉輝久、
松成国宏、中河哲郎、木下 清、山条忠文、東山光徳
反対 野角満昭

反対意見（要旨）高齢者の人権、尊厳を擁護する立場から当該医療制度の廃止を求める。

全議員が賛成した議案（可決・同意）

市長提出議案

- 予 算** 平成 25 年度坂出市国民健康保険特別会計予算案 など予算案 19 件
- 条 例** 坂出市新型インフルエンザ等対策本部条例制定 など条例案 12 件
- そ の 他** 坂出市監査委員の選任 など人事案件 2 件
市道路線の廃止 などその他案件 2 件

議員提出議案

坂出市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
→ 議会の会議並びに常任委員会等に出席した際に、一律 2 千円支給
されていた費用弁償を廃止します。

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】
をご覧ください。

3月定例会の日程

- | | | | | | |
|-------|-------------------|---|-------|-------------|---|
| 3月 4日 | 本会議
委員会 | 施政方針・提案説明
議会運営委員会の調査 | 3月15日 | 委員会 | 教育民生委員会の審査 |
| 3月11日 | 本会議 | 一般質問（代表・個人） | 3月18日 | 委員会 | 市民建設委員会の審査 |
| 3月12日 | 本会議 | 一般質問（個人） | 3月25日 | 議員総会
本会議 | 委員長報告
委員長報告への質疑・
討論・採決
追加議案の提案説明
質疑・討論・採決 |
| 3月13日 | 本会議
委員会
委員会 | 議案質疑・委員会付託
議会運営委員会の調査
新庁舎建設特別委員会の
調査 | | | |
| 3月14日 | 委員会 | 総務消防委員会の審査 | | | |

政務活動費収支報告

政務活動費ってなに？

政務活動費とは、地方自治法に基づき、市長が議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付するものです。その交付額や交付対象については坂出市議会政務活動費の交付に関する条例で定めており、各会派に対し1人当たり年額25万円を交付しています。

政務活動費はこれまで、政務調査費として議員活動のうち市政に関する調査研究活動に限定して交付されてきましたが、昨年8月の地方自治法の改正に伴い、従来の調査研究活動のほか要請・陳情等のその他の活動を対象とすることができるとされ、名称も政務活動費と改められました。

同時に、議長は使途の透明性の確保に努めるものとされており、本市議会においては収支報告書の閲覧請求を可能としたほか、ホームページ、議会だよりなどにおいても収支報告を行っていきます。

平成24年度の収支状況をお知らせします

(単位 円)

会派名	交付額	使途の内容								残額
		研究 研修費	調査 旅費	資料 作成費	資料 購入費	広報費	広聴費	人件費	その他 の経費	
新政会	2,042,000	119,630	1,164,772	0	2,250	52,500	0	0	0	702,848
市民グループ未来の会	750,000	0	432,755	0	2,250	0	0	0	0	314,995
公明党議員会	500,000	106,805	168,710	0	76,300	0	0	0	0	148,185
市民の声	500,000	99,880	169,660	0	2,250	0	0	0	0	228,210
改進の会	187,200	0	0	0	0	0	0	0	0	187,200
社会民主党議員会	250,000	121,400	0	3,995	4,000	0	0	0	0	120,605
日本共産党議員会	250,000	0	0	0	0	250,000	0	0	0	0
市政の窓	250,000	0	84,100	0	0	0	0	0	0	165,900
新緑	208,000	0	63,220	0	0	0	0	0	0	144,780
立志会	166,400	0	133,215	0	30,500	0	0	0	0	2,685

※会派構成に変更があったため1人当たりの交付額が25万円に満たない会派があります。

※平成25年3月31日現在の会派について掲載しています。

使途の内容

※経過規定により24年度の使途の内容は以前の政務調査費と同じになっています。

- ・ 研究研修費……研究会、研修会に参加、開催するための経費
- ・ 調査旅費……調査研究に必要な先進地調査等に要する経費
- ・ 資料作成費……調査研究に必要な資料の作成に要する経費
- ・ 資料購入費……必要な図書、資料等の購入に要する経費
- ・ 広報費……議会活動や市の政策について報告し、PRするための経費
- ・ 広聴費……市政及び会派の政策等に対する要望、意見を聴取する会議に要する経費
- ・ 人件費……調査研究活動を補助する職員を雇用する経費
- ・ その他の経費……上記以外で調査研究活動に要する経費

最新鋭のはしご付消防自動車を購入

平成3年度に購入したはしご付消防自動車が老朽化したため、新たに最新の装置を搭載し、10階相当の建物火災などに対応できる30メートル級はしご付消防自動車を購入しました。



25年度から、新たに女性消防団員を採用し、地域防災力の充実を図ります。応急手当指導など、女性ならではの視点を生かした活動が期待されます。

沙弥島西ノ浜の家が完成

瀬戸内国際芸術祭の開催に合わせ、沙弥島海水浴場に海の家を整備し、西ノ浜の家と名付けました。

午前9時から午後6時まで屋外展望台およびトイレ・シャワーが無料で使用できます。



施設の充実により海水浴客の利便性も高まることから、快水浴場百選にも選定された沙弥島海水浴場への一層の集客効果が期待されます。

編集後記

「待っていても何も変わらない」テレビの中でこう言い切ったのは、鳥取市のNPO法人代表で、空き家を日替わりレストランに改装し、希望者に貸し出している女性だった。疲弊する街をとにかく何とかしなければとの思いで、今、全国各地で「まちづくり」に取り組む市民グループが急増している。

本市も新年度から、こうした人達の活動支援のために「にぎわい創出事業補助金制度」を設けた。予算は少額でも「新しい公共」の概念に沿った施策として大いに評価したい。

急激な人口減少で社会構造が大きく変化する中、市民も、行政も、議会も、その役割を見直す時期にきている。行政に頼らない、自立する市民への積極支援を議会も怠ってはならない。(出)

広報広聴委員会

委員長：若杉輝久 副委員長：植條敬介
委員：出田泰三 若谷修治 茨 智仁
村井孝彦 前川昌也 松田 実

3月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市監査委員

本多 聡

◎人権擁護委員候補者

中山香代子

視察来庁記録

1月30日 兵庫県三田市
(議会報告会について)

2月1日 富山県高岡市、富山県射水市
(人口増対策について)
(公共交通連携総合計画について)

臨時会を5月20日に、次の定例会を6月中旬に開会予定です